

教育委員あいさつ



教育長職務代理者
坂本 裕文

いよいよ来年4月には、腹栄中学校と長洲中学校が統合して、新生「長洲中学校」が誕生します。
そこで、本年度は、中学校統合に向け、両中学校のそれぞれの歴史と伝統を受け継ぎ、新しい中学校へ発展させていくために、生徒、教職員、PTA等、学校関係者の活動を町をあげて盛り上げ、支援していく必要があります。
町に1つとなる中学校を町民全体が誇れる学校にするために、統合に向けた今年度1年間の歩みを大切に、協力していきたいと思っています。

いま大きな話題となっている「チャットGPT」を代表する生成AI(人工知能)技術が子供から大人まですべての人が容易に使える道具として登場しました。
この技術は、人類に大きな進歩をもたらす半面、容易に破壊にも導く諸刃の剣です。「この技術を人類の進歩のために使える人の育成」という課題が教育界に突き付けられ、教育界の全員がIT、AIリテラシーをもっと高く求められる時代に突入しました。
今後、学校教育は、知識教育から脱却し、これらの道具を使って主体的に社会課題を解決する術を身に付ける教育へと変革が求められています。



教育委員
徳田美津子

連休中、元気いっぱい遊んでいる子供たちの姿を目にしました。長い間のコロナ自粛後、本来の子供の姿が戻って来て喜ばしいのですが、一方、スマホと子供の結びつきは強くなったように思います。動画、ゲーム等、巧みに操作していますが、使いすぎが懸念されます。家族で話し合いをして、時にはスマホ無しで自然や文化に触れ合う機会をつくり、「おもしろかった!!」を多く体験してほしいと思います。

コロナ禍での学びを通じ、ニューノーマルな社会へと突入しました。令和2年度より「親の学び」「二言挨拶」について呼びかけてきました。今年の一言は「良い習慣を身につける」です。毎日できる小さなことを見つけましょう。些細なことで良いのです。靴を並べる、朝一番の挨拶は自分からする、まずは、「はい!」と返事をする。今からでもすぐ実践して1年後「良い習慣が身につく」を皆さんと一緒に実感できたら幸いです。



教育委員
隈部 寿明



教育委員
上野 美登

まちな学校の紹介



腹栄中学校

校長
牧山 純一
教頭
中原 孝文

教育目標

「心身ともに健康で、夢の実現のために豊かに学ぶ生徒の育成」～主体性が育つ活力ある学校を目指して～

今年度の取組

- 【基盤】教育的愛情と人権感覚を土台とした、5者協働(学校、家庭、地域、生徒、行政)の学校づくり
- 【資質・能力】主体性、問題解決能力(自分で考えて行動する力)の育成
- 【行動目標】大切にしたい「ABC-時」を意識した教育活動
Active = 活発に(行動する)
Brain = 知的能力(考える)
Challenge = 挑戦
時 = 時間を大切に、時間を守る、メモリアルな1年に!
☆学年担当制の充実を図り、全職員が全生徒をチームでサポートしていきます。

長洲中学校

校長
松井 明
教頭
宮本 育之

教育目標

「長洲町を愛し、お互いを認め、心のきずなを深め合う生徒の育成」～長洲愛 認め合い 深め合い～
【生徒・教職員の行動目標】
長洲魂 創造を尊び 可能性に挑む 長洲愛

今年度の取組

- 目指す学校像
1 長洲中学校に誇りを持てる学校
2 互いを尊重し合う学校
3 夢を育む学校
- 目指す生徒像
1 達成感を持てる生徒
2 自他にやさしい生徒
3 安心して学校生活を送る生徒
- 生徒に身につけさせたい資質・能力
1 (知)最後までねばり強く取り組む力
2 (徳)互いを認め、自他を大切にする力
3 (体)規律正しい生活を送る力

教育ながす

題字: 松永 光親(教育委員会 教育審議員)

No.68

編集: 長洲町教育委員会

- ☆教育長あいさつ……………P28
- ☆教育委員・学校紹介……………P29～30
- ☆転入先生紹介……………P31
- ☆長洲町の教育……………P32
- ☆各課事業紹介……………P33～34
- ☆“ほっとスペースウィング”……………P35

～ 教育長あいさつ ～



教育長 戸越 政幸

新型コロナウイルス感染症が、5月8日から5類感染症へ移行されました。学校生活や家庭生活においても、少しずつ以前のような落ち着きを取り戻しつつあります。教育行政につきましても行事や研修会などの開催、交流の実施など活発化してきているところです。

学校教育において、当初、私が教育長を拝命してから、まず、子供たち自らが気持ちの良いあいさつができることを目標の一つに掲げ、取り組んでまいりました。保護者の皆さまや各学校のご指導とご支援により、今では、地域の方から「子供たちから元気をもらっています」とのお礼の言葉を頂けるようになりました。大変嬉しく思っております。

さて、長洲町教育委員会では、中学校における質の高い教育を目指し、令和6年4月から新しい中学校を開校いたします。現在、検討部会を設置して、学校行事や自転車通学路の安全対策、制服等の選考、PTA組織の見直しに取り組んでいるところです。

これからも、長洲町に住んで良かったと思えるような教育環境づくりに取り組んでまいりますので、今後も皆さまのご支援とご協力をお願い申し上げます。

1. 小中学校の学力向上のための3つのアクションプラン

自分なりの問いを立て、主体的に立ち向かい、学びを深める探究的な学習を目指します。

- (1) 授業改善による学力の向上を図ります。
 - ・学ぶ意欲を高め、基礎的・基本的な知識と技能を身に付けます。
 - ・課題解決に向けて、自ら考え、学び合う授業の工夫を行います。
 - ・授業の中で「単元のゴールの姿」を具体的にイメージし、まとめ及び振り返り活動を確実に、学習内容の定着を図ります。
- (2) ICTの効果的な活用を行います。
 - ・教職員のタブレット端末の知識向上を図り、ICT活用指導力を向上させ、教育活動における効果的なICT活用に取り組みます。
- (3) 家庭と連携し、家庭学習の充実を図ります。
 - ・家庭と連携して生活習慣や学習習慣の確立に努めます。
 - ・家庭での学習方法を具体的な例を挙げながら教えます。
 - ・自ら計画を立てて、学習できる児童・生徒を育てます。

2. 重点努力事項

- (1) 教職員の指導力向上及び児童生徒の学びの保障
- (2) ICTを活用した授業の工夫改善
- (3) 不登校児童生徒の未然防止と解消
- (4) 中学校統合の推進
- (5) 学校と地域の協働による人づくり
- (6) 文化財の保護と保存
- (7) ライフステージに対応したスポーツの推進とスポーツによる共生社会の実現
- (8) スポーツ環境の充実と推進



ようこそ長洲町へ！

転入の先生紹介

氏 役
名 職



六栄小学校

教諭	教諭	教諭	教諭	教諭
塚越光太郎	松村 健二	紀伊まゆみ	新納 真史	角田 香織



腹赤小学校

教頭	指導教諭	教諭	養護教諭
平瀬 貴久	井上 香織	荒牧 愛	上田 千尋



長洲小学校

教諭	教諭	教頭	教諭	特別支援教育支援員
水本 和美	土本真規子	友田名菜子	笠原香菜子	渡部 里恵



清里小学校

教諭(再任用)	教頭
塩山 浩人	園田 仁



腹栄中学校

講師	養護助教諭	講師	養護助教諭	《後列》
山上 哲司	若宮 奏恵	久保 一真	柴田 信孝	
				《前列》
		中島 智子	村上 孝文	
			田中 慧吾	
			河津 史子	



長洲中学校

教諭(再任用)
本田 義弘
ALT(外国語指導助手)
イヴァン・アンドレ
イエヴィツ・ヤツコ

まちの学校紹介



六栄小学校

校長 下田 真壽
教頭 岩本 龍二

教育目標

瞳かがやく「けやきっ子」～協働、自主、創造～
〈スローガン〉「子どもたちに寄り添う『チーム六栄』」

今年度の取組

子供たちの健やかな成長を見守り続けている樹齢100年を超える六栄小学校のシンボル「けやき」の木。「け…けじめ」「や…やるき」「き…きづき」は、本校児童「けやきっ子」たちの合い言葉となっています。

さて、令和5年度は、新1年生37名を迎え、全校児童232名、全職員20名でスタートしました。本校では、「子供たちに寄り添う『チーム六栄』」をスローガンに、子供たち一人一人が時代の変化を乗り越え、他者と協働しながら、未来を切り拓いていく力を育む教育を進めています。

また、子供を真ん中に、全職員の力を結集し、『チーム六栄』として、「けやきっ子」一人一人の瞳が輝く学校を目指していきます。コロナも落ち着き始め、平常を取り戻しつつありますので、可能な限り教育活動も充実させて参ります。

本年度も、皆さまの温かいご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。



長洲小学校

校長 澤田 敦
教頭 友田 名菜子

教育目標

確かな学力・豊かな心・健やかな体を育み、家庭・地域と連携した、子どもの「新しい時代を生き抜く学び」の創造～みんなの力で、みんなでつくる、アクティブ長洲小～

今年度の取組

人権尊重の視点を基底に、家庭・地域との連携の下、子供の主体的・協働的な教育活動を支援してまいります。

今年度は、下記の資質・能力を育み、教育目標に迫ります。

【主体性】目的を持って進んで考え判断し、責任を持って行動し、やり遂げる力

【協働性】思いに気づき、目的を共有しながら多様な他者と関わり、協力して行動する力

【創造性】主体性、協働性を基盤として、新たな考えを作り出し、より豊かに生きる力

また、「よき伝統を継承し、新たな特色を創造し続ける学校(教職員)」、「子供、保護者、地域住民から信頼される学校(教職員)」、「美しく整備された落ち着きのある学校(教職員)」を目指して学校運営に取り組めます。

最後に、長洲PTA活動へのご理解とご協力を賜りありがとうございます。今後とも長洲PTA連合会をよろしく願っています。

長洲PTA連合会 会長 藤田 武



腹赤小学校

校長 左村 良一
教頭 平瀬 貴久

教育目標

ふるさとに誇りを持ち、夢の実現に向かって生き生き学ぶ腹赤っ子の育成 ～笑顔 挑戦 思いやり～

今年度の取組

「よい習慣を持った子どもに」を教育理念として、5つのミッションを設定しました。

- ① よい生活習慣(5つのABCと「いい声」の徹底)
- ② 学力の向上(楽しい授業と自学の推進)
- ③ 児童会活動の活性化(子供の出番づくり)
- ④ 望ましい人間関係づくり(支持的風土づくりといじめ根絶)
- ⑤ 地域とともにある学校づくり(地域人材の積極的活用と地域貢献活動)

198名の子供たちの可能性を伸ばし、活気と笑顔あふれる学校づくりに努めていきます。保護者、地域の皆さま方、どうぞよろしくお願いいたします。



清里小学校

校長 福山 尚美
教頭 園田 仁

教育目標

「夢の実現に向けて、主体的に学ぶ児童の育成」～校訓の行動指標化とわくわく感に満ちた教育活動の実践～

清里 チャレンジ!!

き	気持ちのよいあいさつをする
よ	良いことを進んで行う
き	最後まであきらめないで取り組む
と	友だちと仲よくする

今年度の取組

- ①地域の歴史と伝統を大切にしながら、変化の激しい社会を柔軟に生きぬき、夢に向かって挑戦する力を育てる教育を実践します。
- ②課題に気づき、自他の考えを尊重しながら、最適な解決をめざす児童を育てる教育活動を展開します。
- ③全職員で教育課題・経営方針等を共有し、確実な教育実践を通じて、児童・保護者・地域の信頼に応える魅力ある学校づくりに取り組みます。
- ④学校組織マネジメントの視点『変える・見つける・つなぐ』を実践し、『チーム清里』を実現します。



長洲PTA連合会 藤田 武 会長



どうぞよろしくお願いします！

まちの学校教育（事業紹介）

【教育委員会議】

教育委員会は、「地方教育行政の組織および運営に関する法律」に基づき、学校教育や文化・スポーツなどを含む社会教育に関する事務を管理・執行しています。

また、教育施策を具体化した地域教育計画の主体として、その組織・運営にあたる地域教育の責任機関でもあります。

【ながす未来塾】

受験を控えた中学3年生を対象に、夏休み期間や休日に、民間の学習塾から講師を派遣して、学力向上の取組みを行っています。

生徒の進路選択の不安軽減や希望する進学校への実現のため、サポートしていきます。



【夢の教室】

青少年の健全育成のため、平成22年度から日本サッカー協会に業務委託して「夢の教室」を実施しています。

現役または元スポーツ選手などを「夢先生」として迎え、小学5年生と中学2年生を対象に、夢を持つことの大切さなどゲームとトークを通して、児童生徒に伝えています。（令和4年度はオンラインで実施しました）



【就学援助制度】

経済的理由により就学が困難と認められる児童生徒の保護者に対し、教育に係る費用の一部を援助することで義務教育の円滑な実施を図ります。

- ◆援助内容
学用品費、学校給食費、修学旅行費、医療費など
- ◆申請方法
学校を通じて申請を受け付けます。
※学期途中の転校者や、諸事情により経済状態が悪くなった場合は、随時申請を受け付けます。

【中学校規模適正化（中学校統合）の推進】

中学校の学級数減少により、教員の配置数も減少しています。その影響により免許外授業や教科の兼務といった課題が生じており、このような課題解消と質の高い教育環境を整備するため、中学校の規模適正化の推進に取り組んでいます。

令和6年4月から新しい中学校の開校に向けて、教育委員会内に「新しい中学校準備委員会」を設置し、さらに、下部組織に「総務部会」「学校部会」「PTA部会」を設置して、校歌、校章や制服、自転車通学路の安全対策、学校行事、PTA組織の見直し、中学校施設改修などさまざまな項目について、協議・検討を行っています。

【長洲町総合教育会議】

教育を取り巻く環境が大きく変化している中、町と教育委員会とが互いに連携しながら、町の教育課題やこれからあるべき姿を共有し、教育行政を推進します。



【児童生徒や教職員等に関する事務】

教科書や図書などの学校教材の整備をはじめ、児童生徒の転入転出や区域外就学手続き、学級編成、教職員等の健康診断に関する事など、国や県教育委員会と連携しながら事務手続きを行っています。

【小中学校英語教育】

小学校では、令和2年度から外国語の授業が教科化しました。小中学校に外国語指導助手（ALT）や英語専科教員を配置し、コミュニケーション活動を通じて生きた英語を学習します。

また、町独自の取組として、町内保育園・認定こども園と小学校低学年に外国人講師を配置し、歌やゲームで英語に慣れ親しむ活動を幼児期から始めています。

さらに、英語への意欲の向上と経済的負担の軽減を図るため、実用英語技能検定（英検）の検定料の半額補助に加え、英検取得済者に対し、3級以上の検定料の全額補助を行っています。

【学校施設整備・ICT環境整備】

児童生徒が安心して快適な学校生活を送ることができるよう、学校施設の適正な維持管理を行っています。本年度は、清里小学校体育館の長寿命化改良工事を予定しています。

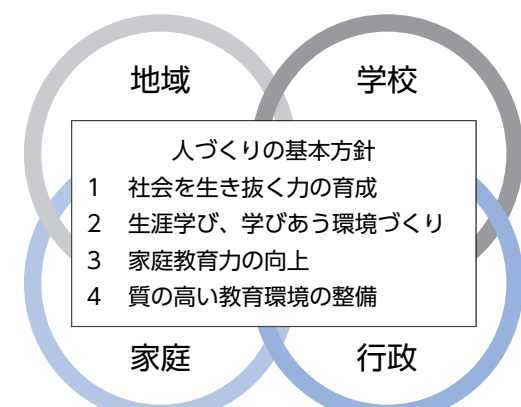
さらに、エアコンや地中熱システムなどの空調機器やICT機器のタブレット端末、無線LANなどの設備の維持管理を行っています。



令和5年度 長洲町の教育

基本理念 主体性をもち、生涯を通じて学ぶ人づくり

町教育行政として達成を目指すべきもの



教育行政の4つの基本方針

基本方針	教育目標
社会を生き抜く力の育成	(1) 確かな学びの推進 (2) 豊かな心の育成 (3) 健やかな体の育成 (4) 人権の尊重（いじめ・体罰の根絶） (5) 不登校対策の充実 (6) グローバルに活躍できる人材の育成 (7) インクルーシブ（多様性）教育の推進 (8) 情報リテラシー（情報活用能力）の育成
生涯学び、学びあう環境づくり	(1) 生涯学習の推進 (2) スポーツの推進 (3) 地域とともにある学校づくり・学校を核とした地域づくりの推進 (4) 放課後における居場所づくりの推進 (5) 文化・芸術の振興と文化財の保存
家庭教育力の向上	(1) 基本的な生活習慣の定着 (2) 相談体制の充実 (3) 家庭教育への支援の充実
質の高い教育環境の整備	(1) 教育環境の充実 (2) GIGA スクール構想の推進 (3) 学校の防災・安全対策の推進 (4) 教職員の資質・能力の向上 (5) 魅力ある図書館事業の推進 (6) 社会教育・社会体育・文化団体の活動支援の充実 (7) 就学等に係る経済的負担の軽減



上記のQRコードで第2期教育振興基本計画が閲覧できます。

ほっと「ウイング」 スペース

～子どもたちの心の休憩場所～

ほっとスペース「ウイング」は、さまざまな理由で学校を休みがちになっている子どもたちの居場所です。

誰もが持っている「翼（ウイング）」を大きく羽ばたかせるため、より良い生活習慣を身に付け、学校復帰のためのエネルギーを蓄える支援を、ご家族と一緒に考えていきたいと思えます。

◎主な活動内容

- ・より良い生活習慣を身に付ける家庭支援
- ・集団生活への適応支援
- ・ひとりひとりの学力に応じた学習支援
- ・軽スポーツやさまざまな体験活動
- ・家庭への訪問相談
- ・学校復帰のための教育相談
- *子どもさんの状況に応じた支援を重視します。



◎教室の開設日など

- ・毎週月曜日から金曜日の午前9時から午後3時まで開設しています。（祝祭日は除きます。）
- ・ウイングに登校した日数は、学校の出席と同じ取り扱いになります。



アクセス



相談・見学・体験 お待ちしております。

子どもからでも保護者からでも
いつでもお待ちしております

指導員 瀧口 雄二
西澤真理子
片山 仁美
社会福祉士 井村 聡子



場所：長洲町大字長洲 2414 番地 5
電話・FAX：0968-57-8410

まちの生涯学習（事業紹介）

社会教育委員会

社会教育法および長洲町社会教育委員条例に基づき、委員6名を配置し、社会教育に関する諸計画の立案のほか、教育委員会に対して助言を行うなど、幅広く活動しています。

文化財保護委員会

文化財保護法および長洲町文化財保護条例に基づき、委員5名を配置し、長洲町にとって重要な文化財を指定し、その保存および活用のため必要な措置を講じ、もって長洲町の文化の向上に資することを目的に活動しています。

スポーツ推進委員協議会

スポーツ基本法に基づき、委員15名を配置し、行政と地域住民との調整をはかるコーディネーター（連絡調整）としての役割のほか、町体育行事への参加協力、地域へのスポーツ指導や町のスポーツ事業への指導や助言、スポーツ推進イベントの企画・運営など子どもから高齢者までの誰もがスポーツに親しむことができるよう活動しています。

『家庭教育支援事業』

認定子ども園・保育園、小中学校の児童生徒や保護者、教職員、住民の方を対象に、世代に応じた、子育てや家庭での教育などをテーマに研修会を実施します。
また、県が推進するくまもと「親の学び」プログラム講座も幼・保・小中学校での実施を推進します。

『人権教育推進事業』

長洲町人権教育推進協議会において、認定こども園・保育園職員、小中学校児童生徒・教職員・保護者や関係各団体・企業等の代表者、住民の方を対象に、人権教育研修会や講演会を開催し、人権教育の意識の高揚を図るとともに、啓発活動に取り組みます。

『放課後子供フレンズ事業』

学童保育と一体型で実施している放課後子供教室は、子どもたちにさまざまな分野の体験活動を提供しながら、楽しく安心・安全に過ごせる居場所づくりに取り組んでいます。

『文化財保護事業』

文化財保護委員と連携し、有形・無形の町指定文化財の適正な保護と管理に努め、保存への支援や継承に取り組んでいます。

『公民館事業』

中央公民館を拠点に様々なテーマをもとに公民館講座を開催しています。小学校校区に設置してある地区公民館では、校区親睦スポーツ大会や防災訓練などを実施しています。
また、自治公民館では、趣味、教養、健康など住民の学習要求に応えるとともに身近な生活に即した分野の講座や教室を年間を通じて開催します。

『読書啓発事業』

子どもたちがたくさんの本と出会い、本に親しみをもち、読書意欲の向上を図るため、指定管理者と連携し配本事業などに取り組んでいます。
また、3ヶ月健診時には、すべての赤ちゃんとも保護者が絵本を通して、心ふれあうひとときを持つため、絵本を無料配布し、読み聞かせの方法やアドバイスなどを行うブックスタート事業を行い、子ども読書活動推進に取り組んでいます。

『生涯スポーツの推進』

すべての町民が生活の中にスポーツを取り入れ、スポーツ活動の楽しさと健康増進、親睦融和を図るために町民参加のスポーツ大会を開催します。また、NPO法人長洲にここクラブや総合スポーツセンター指定管理者の長洲SSC共同事業体と連携し、さまざまなスポーツ活動を推進します。
併せて、全国大会等の各種競技大会の出場する選手に対する奨励金を交付し、競技スポーツの支援に取り組んでいます。

